

平成24年度一般会計予算の下半期における執行状況

平成24年度最終予算は、予算規模は、19,813,993千円（繰越明許費を含む。）で、前年度最終予算23,837,213千円と比較すると、4,023,220千円（16.9%）の減となっています。

また、この予算を執行するに当たっては、

- (1) その経費がすでに執行の時期に来ているか
- (2) 内容や方法は適切であるか
- (3) 予定された特定財源の確保の見通しはどうか

などについて十分留意し、経費の効率的運用及び収支の均衡に努めています。

3月31日現在の収入済額は、17,651,186千円で、調定額に対する収入率は91.4%（前年度93.0%）、予算に対する収入率は89.1%（前年度89.9%）となっていますが、これらの大部分は、市税、地方交付税、国庫支出金、県支出金及び市債で収入総額の87.5%を占めています。

一方、歳出の執行額は、15,251,512千円で、予算額に対する執行率は、77.0%（前年度79.1%）になっています。

※出納整理期間（平成25年4・5月）の歳入・歳出執行額までを加えた額が24年度決算額となります。